

このページで現在利用できるデータは次のとおりである。

気象、波高、潮位の観測データ（気象庁、河川局）  
 河川の水位の観測データ（河川局）  
 台風経路データ（気象庁）  
 解析雨量データ（気象庁）  
 地殻変動の観測データ（国土地理院）

また、これまでに起きた主な風水害、地震・火山災害に関するページも設け、上記の観測データに加えて被害の状況、天気図、気象衛星画像、地震の震度や津波などのデータも検索・表示ができるようにしてお

り、災害発生が予想されるような場合には事前に類似事例を調べるなどの利用が可能である。

### 3. 今後の予定など

防災情報提供センターでは、2004年には利用者が拡大し台風来襲時などにアクセスが集中する状況が発生したことから、2005年度から情報提供機能の向上を図っている。また、今後とも、各部局が提供する情報へのリンクの拡大、タイムリーな情報の更新などにより、利用しやすいサイトの運営に努めていくこととしている。



## 「炭素循環および温室効果ガス観測ワークショップ」開催のお知らせ

**目的：**地球温暖化に関わる炭素循環（その他の温室効果ガスを含む）の解明と予測に向けた観測・研究に関する科学的議論を行います。

**主催：**「炭素循環および温室効果ガス観測ワークショップ」組織委員会他

**共催：**独立行政法人国立環境研究所

**日程：**2005年11月10日（木）9時～11日（金）17時

**会場：**メトロポリタンプラザ会議室  
 （東京都豊島区西池袋1-11-1）  
 池袋駅下車すぐ

**内容：**以下のテーマに沿って組織委員会から依頼する招待講演（30件程度予定）とそれに基づく討論で構成。

- ・炭素循環および温室効果ガスに関わる観測の現状（大気、海洋、陸域生態系、遠隔計測の4テーマ）
- ・炭素循環および温室効果ガスに関する観測の将来の方向性（IGCOレポートに基づくわが国の炭素循環、および、温室効果ガスに関する観測の実施プラン）

・観測データの利用、炭素循環研究との連携

**講演要旨集（和文）：**刊行の予定。

**登録料（当日会場払い）：**

参加費 1,000円

懇親会費 5,000円（懇親会は10日18時からワークショップ会場にて開催）

**その他：**参加申込受付は9月上旬開始予定。参加申込についての詳細、当日のプログラム等は国立環境研究所ウェブサイトで公開予定。または事務局にお問い合わせ下さい。

**事務局：**独立行政法人国立環境研究所

地球環境研究センター

（担当 山本・森）

〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

Tel：029-850-2384, 2349

Fax：029-858-2645

E-mail：co2ws05@nies.go.jp

URL：http://www-cger.nies.go.jp/index-j.html